

XL3011_回転寿司会計表

■完成見本■

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	ハッピー回転ずし会計表									
2										
3	伝票					価格表				
4	番号	皿の色	枚数	金額		番号	皿の色	金額		
5	1	金皿	2	¥1,600		1	金皿	¥800		
6	3	青皿	5	¥2,000		2	銀皿	¥600		
7	6	緑皿	6	¥600		3	青皿	¥400		
8	5	黄皿	4	¥800		4	赤皿	¥300		
9	4	赤皿	2	¥600		5	黄皿	¥200		
10	2	銀皿	1	¥600		6	緑皿	¥100		
11	1	金皿	5	¥4,000						
12	4	赤皿	8	¥2,400						
13	5	黄皿	6	¥1,200						
14										
15										
16										
17										
18										
19		小計	39	¥13,800						
20		消費税	-	¥1,104						
21		合計	-	¥14,904						
22										

回転寿司会計表 手順

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	ハッピー回転寿司会計表							
2								
3	伝票					価格表		
4	番号	皿の色	枚数	金額		番号	皿の色	金額
5						1	金皿	800
6						2	銀皿	600
7						3	青皿	400
8						4	赤皿	300
9						5	黄皿	200
10						6	緑皿	100
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19		小計						
20		消費税	-					
21		合計	-					
22								

上記の入力例を参考に、次の手順でデータを入力しましょう。

- 【価格表】の【品番】は、オートフィルを利用して入力します。
- 「回転寿司会計表」というファイル名で、【ドキュメント】に保存します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	ハッピー回転ずし会計表									
2										
3	伝票					価格表				
4	番号	皿の色	枚数	金額		番号	皿の色	金額		
5	1	金皿	2	¥1,600		1	金皿	¥800		
6	3	青皿	5	¥2,000		2	銀皿	¥600		
7	6	緑皿	6	¥600		3	青皿	¥400		
8	5	黄皿	4	¥800		4	赤皿	¥300		
9	4	赤皿	2	¥600		5	黄皿	¥200		
10	2	銀皿	1	¥600		6	緑皿	¥100		
11	1	金皿	5	¥4,000						
12	4	赤皿	8	¥2,400						
13	5	黄皿	6	¥1,200						
14										
15										
16										
17										
18										
19		小計	39	¥13,800						
20		消費税	-	¥1,104						
21		合計	-	¥14,904						
22										

上記の完成例を参考に、次の手順で表を完成させましょう。

- ① セル【A1】に、フォントサイズ：【18】を設定します。
- ② セル【A3】とセル【F3】に、フォントの色：【赤】を設定します。
- ③ セル【A4】～セル【D21】と、セル【F4】～セル【F10】に、【格子】の罫線を設定します。
- ④ セル【A4】～セル【D4】に、【太字】、【中央揃え】を設定します。
- ⑤ セル【B5】～セル【B21】と、セル【C20】～セル【C21】に、【中央揃え】を設定します。
- ⑥ セル【A5】～セル【A18】と、セル【C5】～セル【C18】に、塗りつぶしの色：【オレンジ】、セル【B19】～セル【B21】に、塗りつぶしの色：【薄い緑】を設定します。
- ⑦ セル【B5】～セル【B18】に、セル【A5】の【番号】に対応する【皿の色】が表示されるように、VLOOKUP 関数を挿入します。ただし、【番号】が入力された時だけ【皿の色】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。
- ⑧ セル【D5】～セル【D18】に、セル【A5】の【番号】に対応する【金額】に【枚数】を掛け算した結果が表示されるように、VLOOKUP 関数を挿入します。ただし、【番号】と【枚数】が入力された時だけ【金額】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。
- ⑨ セル【C19】～セル【D19】に、小計を求める数式を挿入します。ただし、【番号】が入力された時だけ【小計】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。
- ⑩ セル【D20】に、消費税を求める数式を挿入します。ただし、【番号】が入力さ

れた時だけ【消費税】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。

- ⑪ セル【D21】に、合計を求める数式を挿入します。ただし、【番号】が入力された時だけ【合計】が表示されるように、IF 関数を組み合わせて使用します。
- ⑫ 完成例を参考に、【番号】と【枚数】を入力します。
- ⑬ セル【D5】～セル【D21】と、セル【H5】～セル【H10】に、【通貨スタイル】を設定します。上書き保存します。

◆数式回答◆

手順⑦ 【皿の色】を表示する数式

＝ IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5=" " " " VLOOKUP (A5,\$F\$5:\$H\$10,2,0)
※空欄は「" "」で表す

手順⑧ 【金額】を表示する数式

＝ IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5=" " " " VLOOKUP (A5,\$F\$5:\$H\$10,3,0)*C5

手順⑨ 【小計】を求める数式

＝ IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5=" " " " SUM (C5:C18)

手順⑩ 【消費税】を求める数式

＝ IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5=" " " " D19*5%

手順⑪ 【合計】を求める数式

＝ IF (論理式 , 真の場合 , 偽の場合)
A5=" " " " SUM (D19:D20)